

IWA 32 : 2019

Screening of genetically modified organisms (GMOs) in cotton and textiles

綿花及び繊維内の遺伝子組換え作物 (GMOs) のスクリーニング

1. 規格の概要

綿花の種子、葉、綿繊維及び綿繊維由来生地中の遺伝子組換え作物 (GMO) の分析を行うラボラトリーに対する要求事項及び推奨事項を提示するものである。

2. 検討状況

2018年6月に技術管理評議会会議で承認され、2019年4月に初版が発行された。

3. 規格の構成 (仮訳)

まえがき

1 適用範囲

2 引用文書

3 用語及び定義

4 原則

5 サンプルの用意

6 DNAの抽出

6.1 一般

6.2 原則

6.3 化学薬品、試薬及び装置

6.4 手順

6.5 結果

7 DNAの品質管理

7.1 一般

7.2 原則

7.3 標準物質を含む化学薬品、試薬及び装置

7.4 手順

7.5 結果

8 GM因子のスクリーニング

8.1 原則

8.2 標準物質を含む化学薬品、試薬及び装置

8.3 手順

8.4 結果の解釈と表現

8.5 結果

8.6 データ収集の報告

9 試験報告

付属書A 既知の遺伝子組換え綿のイベント概要

付属書B RIKILT（※オランダの研究機関）で適用された検出方法の一覧

付属書C RIKILT内での検証

付属書D ワークショップの貢献者

参考文献